

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路災害復旧事業		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	S33~		担当課室	国道・防災課		課長 茅野 牧夫		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	道路法第13条第1項 公共土木施設災害復旧事業負担法第3条第7号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・豪雨、地震等の異常な天然現象により生じた直轄道路の被災箇所について、早期に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・豪雨、地震等の影響による道路損壊、滅失、埋没等の被災箇所について、応急復旧により早期に道路交通を確保するとともに、原則、被災前の原形復旧工事を実施し、原形に復旧することが困難な場合においては、従前の効用を復旧するための必要最小限度の対策工を実施。 ・国と都道府県との負担割合は国が2/3、都府県1/3(北海道・沖縄の場合、国が4/5)により実施している。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	1,037	1,037	1,037	1,037	1,037	
		繰越し等	247	12,134	-			
		計	27	-4,433	4,490			
	執行額	1,311	8,738	5,527	1,037	1,037		
	執行率(%)	1,151	7,598	5,153				
		87.8%	86.9%	93.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	災害による被害を受けた道路の復旧				-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	災害による被害を受けた道路の復旧				19	398	14	-
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	河川等災害復旧事業費	1,037	1,037					
	計	1,037	1,037					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	豪雨、地震等の異常な天然現象により生じた直轄道路の被災箇所について、早期に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することに寄与。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	被災した道路の早期復旧を実施。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	引き続き、過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト縮減など事業実施の効率化に努める。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	道路災害復旧事業について、将来の気象状況等を予測し予算要求に反映させることは困難であるが、これまでの災害復旧の実績や知見を有効に活かし、復旧工法を工夫するなどして、コスト縮減や復旧作業期間の短縮に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	引き続き、過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト縮減など事業実施の効率化に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	223	平成23年	203	平成24年	217

国土交通省
5,438百万円

〔 予算配分、事業採択、
地方整備局への助言 〕

A.地方整備局(6地整)
(東北、関東、中部、近畿、
中国、九州)
3,386百万円

〔 復旧工事の実施及び工
事に係る調査、設計、
用地取得 〕

【総合評価方式等】

B.民間企業(14社)
3,371百万円

〔 復旧工事、調査、設計 〕

【特命随意契約】

C.阿蘇市
0.4百万円

〔 用地補償 〕

【特命随意契約】

D.個人(26人)
14百万円

〔 用地補償 〕

E.北海道開発局
1,913百万円

〔 復旧工事の実施及び工
事に係る調査、設計 〕

【特命随意契約】

F.民間企業(6社)
1,913百万円

〔 復旧工事、調査、設計 〕

G.沖縄総合事務局
139百万円

〔 復旧工事の実施及び工
事に係る設計 〕

【総合評価方式】

H.民間企業(3社)
139百万円

〔 復旧工事、設計 〕

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.九州地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事の実施及び工事に係る調査、設計、用地取得	2,501			
計		2,501	計		0
B.(株)杉本建設			F.(株)堀口組		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事	473		復旧工事	1,016
計		473	計		1,016
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.個人(イ)			H.(株)万田建設		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	用地補償	5		復旧工事	115
計		5	計		115

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州地方整備局		2,501	-	-
2	中部地方整備局		420	-	-
3	近畿地方整備局		253	-	-
4	関東地方整備局		166	-	-
5	中国地方整備局		33	-	-
6	東北地方整備局		13	-	-
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)杉本建設	復旧工事	473	随意契約	99.4%
2	(株)鳴海組	復旧工事	285	6	93.8%
3	佐藤企業(株)	復旧工事	232	10	86.6%
4	味岡建設(株)	復旧工事	229	8	87.4%
5	(株)森工業	復旧工事	213	7	87.1%
6	川田建設(株)	復旧工事	193	3	87.2%
7	味岡建設(株)	復旧工事	190	9	91.0%
8	(株)緒方建設	復旧工事	187	8	86.6%
9	(株)森工業	復旧工事	172	9	86.6%
10	植野興業(株)	復旧工事	166	4	94.0%

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人等(イ)	用地補償	5	随意契約	100%
2	個人等(ロ)	用地補償	3	随意契約	100%
3	個人等(ハ)	用地補償	2	随意契約	100%
4	個人等(ニ)	用地補償	1	随意契約	100%
5	個人等(ホ)	用地補償	1	随意契約	100%
6	個人等(ヘ)	用地補償	0.5	随意契約	100%
7	個人等(ト)	用地補償	0.4	随意契約	100%
8	個人等(チ)	用地補償	0.4	随意契約	100%
9	個人等(リ)	用地補償	0.2	随意契約	100%
10	個人等(ヌ)	用地補償	0.2	随意契約	100%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)堀口組	復旧工事	1016	随意契約	100%
2	岩田地崎建設(株)	復旧工事	820	随意契約	100%
3	(株)東北建設	復旧工事	50	随意契約	100%
4	(株)ドーコン	設計業務	16	随意契約	100%
5	(株)ドーコン	設計業務	10	随意契約	100%
6	(株)構研エンジニアリング	設計業務	3	随意契約	100%
7					
8					
9					
10					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)万田建設	復旧工事	115	18	85.5%
2	(有)北勝建設	復旧工事	22	7	98.9%
3	八千代エンジニアリング(株)沖繩営業所	設計業務	2	11	96.6%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					